

令和 7 年 1 0 月 6 日

地域振興部文化観光課

地域文化施設、江東公会堂及び歴史文化施設の指定管理者の指定について

1 施設の名称・指定管理者候補者・指定期間

施設の名称	指定管理者候補者	指定の期間
江東区芭蕉記念館 江東区深川江戸資料館 江東区中川船番所資料館 江東区総合区民センター 江東区文化センター 江東区森下文化センター 江東区古石場文化センター 江東区豊洲文化センター 江東区亀戸文化センター 江東区東大島文化センター 江東区砂町文化センター 江東区江東公会堂	江東区東陽四丁目 1 1 番 3 号 公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団 理事長 石川 直昭	令和 8 年 4 月 1 日から 令和 1 3 年 3 月 3 1 日まで

2 選定方法

(1) 非公募選定の理由

- ① 公益財団法人江東区文化コミュニティ財団は、平成 1 8 年度から 4 期に渡り、指定管理者として「コミュニティの振興」及び「文化の振興」を基本理念とし、地域社会の発展と豊かな区民生活の形成に寄与するほか、公益性を重視し、経費削減に努めるなど、安定的な運営を続けている。
- ② 現指定管理期間である令和 3 年度～令和 5 年度までの年度評価は、いずれの施設も総合評価で「A」評価を受けており、指定管理者として区の要求するサービス以上の成果をあげているところである。また、令和 5 年度に実施した第三者評価でも「優れた成果が認められる」との評価を受けている。
- ③ 地域文化施設及び江東公会堂は、コミュニティ事業及び文化芸術事業について、これまで蓄積した専門的な知識と事業運営のノウハウ、アーティスト・文化関係者等とのネットワークにより、各施設における特徴を活かした事業や地域住民・講師・財団職員の三者が協働で企画運営する区民協働講座など地域の人材を活用した事業、次世代育成を目的に、ジュニアを対象としたバレエ教室やオーケストラの運

営など、こどもから大人まで地域における芸術文化の普及に努めるほか、国等の補助金・助成金を積極的に確保・活用している。

- ④ 各歴史文化施設は、町会や商店街、教育機関や地元企業などと積極的に連携を図ることにより、江東区の特色を活かした事業を展開しており、深く地域に根ざしコミュニティの一翼を担っている。財団では、歴史文化施設の管理運営のあり方を検討する部会を立ち上げ、「歴史文化施設の基本的考え方」を策定した。本区の財産でもある歴史・文化資料を継続して収集保存、調査研究、展示、公開していくためには、長期的な視点から各施設が持つ魅力を発展させるとともに、資料所有者や区民ボランティアなどと構築された信頼関係の持続性、そして、地域特性を踏まえた豊富な知識や経験を有する職員の確保と育成が不可欠であり、引き続き管理を担うことが最適である。

(2) 非公募選定の方法

① 書類審査

提出された事業計画書及び収支計画書を元に、選定基準に照らし総合的に審査を実施した。

② ヒアリング

事業計画書等の内容について、ヒアリングを行った。

推薦基準を満たしたことから、選定評価委員会に推薦する指定管理者候補者として選定した。(推薦基準：評価点数の6割以上で推薦する。)

3 選定の経緯

日付	会議名	内容
令和7年2月18日	第1回指定管理者選定評価専門部会	公募・非公募選定の検討
令和7年3月27日	第4回公の施設の指定管理者選定評価委員会	次期指定期間の非公募選定について
令和7年4月11日	第2回指定管理者選定評価専門部会	選定基準(案)、評価基準(案)の決定
令和7年5月13日	第2回公の施設の指定管理者選定評価委員会	選定基準、評価基準の決定
令和7年6月3日		推薦候補者へ応募書類提出を通知
令和7年6月18日		推薦候補者が応募書類を提出
令和7年6月26日	区民環境委員会	選定手続きについて報告
令和7年7月1日	第3回指定管理者選定評価専門部会	推薦候補者より提出された書類の確認

令和7年7月17日	第4回指定管理者選定評価専門部会	推薦候補者よりヒアリング
令和7年7月23日	第5回指定管理者選定評価専門部会	推薦候補者に対する評価・推薦書（案）の決定
令和7年8月26日	第3回公の施設の指定管理者選定評価委員会	推薦候補者の決定
令和7年9月5日	第9回江東区教育委員会定例会	歴史文化施設の指定管理者の指定に係る意見聴取

4 選定結果

評価項目	平均評価点		
	地域文化施設	江東公会堂	歴史文化施設
1事業運営	28.2点 (40点中)	28.3点 (40点中)	28.5点 (40点中)
2事業内容に関する事項	73.2点 (100点中)	73.8点 (95点中)	80.4点 (110点中)
3施設管理	17.3点 (25点中)	17.4点 (25点中)	17.4点 (25点中)
4利用者満足度	31.6点 (45点中)	31.9点 (45点中)	31.9点 (45点中)
5効率的な運営と経費の縮減	17.8点 (25点中)	17.7点 (25点中)	17.6点 (25点中)
6業務の執行体制	21.1点 (30点中)	21.9点 (30点中)	35.7点 (50点中)
7経営状況と資産等に関する事項	7.9点 (10点中)	7.4点 (10点中)	7.4点 (10点中)
合 計	198.1点 (275点中)	198.4点 (270点中)	218.9点 (305点中)

※ 評価は、地域振興部指定管理者選定評価専門部会員（外部有識者含む）9名の平均点で実施

※ 各委員は財団提出書類とヒアリングにより総合的に判断し、各項目につき1点～5点で採点。重点項目は事務局で点数を2倍にして集計

地域文化施設：評価項目42項目（内、重点項目13項目）

275点満点で198.1点(72.0%)の評価

江東公会堂：評価項目41項目（内、重点項目13項目）

270点満点で198.4点(73.5%)の評価

歴史文化施設：評価項目45項目（内、重点項目16項目）

305点満点で218.9点(71.8%)の評価

5 選定理由

各施設の事業計画書等の書類審査を実施したところ、全ての評価項目において良好な結果を得た。

また、公益財団法人江東区文化コミュニティ財団は昭和57年の設立以来、コミュニティの振興を図るとともに、文化の振興に関する事業を行うことによって地域社会の発展と豊かな区民生活の形成に寄与することを目的とした団体であり、これまで区とともに文化行政の発展に寄与してきた。

区の長期計画の基本施策で掲げている「生涯にわたり学習できる環境の充実」「文化・歴史の継承と観光振興」についても、今回提出された「事業計画書」の事業運営・施設運営・組織運営の記載内容により、区の施策に沿った諸事業の実施が期待できる。

(1) 地域文化施設及び江東公会堂

事業運営については、コミュニティ事業及び文化芸術事業の継続的・安定的な提供に努めている。

「コミュニティ事業」では、各施設の特徴を活かした「館まつり」や、施設が拠点となり区民や地域団体との協働・連携した事業、地域の人材を活用した事業を多数実施している。

「文化芸術活動」に関する取り組みでは、区民が身近に芸術文化に触れる機会を提供するほか、アマチュア芸術文化団体への支援及び区民が主体的に学習活動が続けるためのサークルの支援、江東区芸術提携団体との協力・連携した事業などを行っている。

また、区民ニーズを踏まえた多様な学習メニューを提供するほか、その修了生の学習成果を地域へ還元する取り組みは、地域社会の発展に大きく寄与し、公益性と地域性を備えた財団ならではの事業である。

これらの取り組みは施設管理と一体的に行うことで、地域活力の向上及び地域コミュニティの活性化により大きな効果をもたらすものである。

(2) 歴史文化施設

施設の設置目的や特色に基づく各館における資料収集や展示、調査研究に基づいた企画展を開催し、講演会やワークショップ、関連講座などの事業との組み合わせや江戸東京博物館や船の科学館との連携による幅の広い事業が展開されている。また、小中学校の社会科見学への対応などによる学校教育との連携や学芸員実習のほかインターンシップ・職場体験の受入れ等、歴史・伝統文化の次世代への育成・継承するための事業展開を提案している。

資料の保存・活用の取り組みでは、本区の財産でもある歴史・文化資料を継続して収集保存、調査研究していくことが不可欠であり、長期的な視点、地域特性を踏まえた豊

富な知識と経験を有する職員の確保と育成が求められており、引き続き管理を担うことが最適である。また、資料のデジタルアーカイブ化についての提案が示されており、資料情報の活用による新たな事業の展開が期待できる。

(3) 組織運営

施設利用者の要望把握や、適正な職員配置による人件費の抑制、施設管理業務における仕様書の見直しなど経費の縮減に努めるほか、各種助成金の獲得や寄付等の外部資金の受け入れなど、効率的な運営を行っている。